



まなびのわ

No.53

令和5年
5月号

編集：亀岡生涯学習市民大学運営委員会／発行：亀岡市・公益財団法人生涯学習かめおか財団
〒621-0806 亀岡市余部町宝久保1番地の1（ガレリアかめおか内）
TEL：0771-29-2701 / FAX：0771-25-5881 ホームページ：https://www.galleria.or.jp/

令和5年度 市民大学の開講は6月24日(土)です。
今年度は受講申し込み方法が変更になりました

令和5年度 市民大学テーマ

講義をたずねて新しきを知る“温講知新” ～さらなる知識・経験を求めて～

「温故知新…故きを温ねて新しきを知る」は、多くの方々が知る言葉です。すべての物事は人間がつくっているもので、人間の根源的なところは、変わっていません。古い時代の知識や経験・教をよよく知り、勉強することで気づきがあり、現代や将来に役立つ知見を得ることを現わしています。

私たちも仕事や生活の中で、今までの知識や経験を参考にして、今抱えている課題をどうやって解決しようかと考えているのではないのでしょうか。これが身近な、「温故知新」の実践といえます。

市民大学は、各講座で色々な分野の講師をお招きして、先生方の知識や経験をご講義いただき、受講生の皆様に、さらに視野を広げていただく場であることを願っています。

「温講知新」は「温故知新」からの造語ですが、市民大学が担う役割を端的に表したものです。まさに、多くの皆様に市民大学へ参加いただき、講師の方々の幅広い講義内容から、受講生の方々が様々な気づきを得て、新しい自分発見、新たな行動の開始など、皆様の活き活きとした生活につながることを願う言葉です。

さあ、講義内容を皆様一人一人が温め、貴方にとって必要な「新たな何か」を生み出してみませんか！

亀岡生涯学習市民大学運営委員会

受講申し込み方法等の変更について

昨年度まで、講座毎に受講申し込みをして頂いていましたが、以下の通り変更します。

① 1回の申し込みで、複数講座が申し込みめます。

※はがき、ホームページ申し込みフォーム、FAXとも同様です。

なお、はがき応募は普通はがきで申し込みます。

② 申込者は、全員受講が可能です。

(申し込み受け付けの返信は行いません)

③ 当日の受付方法も変更しています。

・受付では、お名前のみお知らせください。

担当者が申し込み名簿を確認して受け付けます。

今年度の館外研修は篠山城跡と周辺地区

10月頃予定* 詳細検討中

館外研修は受講生対象に付き、館外研修だけの参加はできません。第1～3講座のいずれかを受講ください。第2・第3講座で、募集チラシを配布する予定です



篠山城大書院



御徒士町武家屋敷群

市民大学とは

亀岡生涯学習市民大学は、市民が自発的に取り組む生涯学習として、学歴社会から学習社会への変革を具現化していく実践力養成の場です。

平成元年に開学し、生涯学習都市亀岡のシンボル講座として継続しています。共に学び共に生きる市民の学習の場として、未来を展望する講座を設けています。

令和5年度 運営委員

委員長：長野 種直

副委員長：谷田 和彦、福家 純一郎

委員

石野 淳士、榎本 陽子、後藤 才正、
谷奥 正憲、伊達 勉、早田 瑞美、
真崎 藤義、三宅 幸子、山田 房子




亀岡生涯学習 市民大学

6月開講

令和5年度
(第35期)

受講生募集

講座／開催日	講師	講義内容
開講式・第1講 6月24日(土)	和田濱 裕之さん サイエンスコミュニケーター	iPS細胞発見までの道のりと、 期待される医療の可能性
第2講 7月29日(土)	小和田 哲男さん 静岡大学名誉教授	徳川家康の知られざる人間像に迫る
第3講 8月26日(土)	塚本 康浩さん 京都府立大学学長	ダチョウに魅せられて
第4講 9月30日(土)	松平 尚也さん 農業ジャーナリスト、大学非常勤講師	亀岡と日本の食と農の未来
第5講 10月28日(土)	吉海 直人さん 同志社女子大学特任教授	 『源氏物語』若紫巻の垣間見を読む 〔古典の日になお講座〕
第6講 12月23日(土)	佐々木 閑さん 花園大学特別教授	現代人のためのブツダの教え
第7講 1月13日(土)	餌取 章男さん 京都先端科学大学特任教授	関西万博とこれからの暮らし
第8講・閉講式 2月3日(土)	黒川 孝宏さん 亀岡生涯学習市民大学学長	保津川の風景パート2 四季から見る歴史と文化

開催要項

- 【時間】 午後1時30分～3時30分（開場午後1時）。第1、8講座は、午後3時40分まで（予定）
- 【場所】 ガレリアかめおか2階大広間。
- 【持ち物】 筆記用具。（講義内容の資料は、毎回会場入口で配付いたします）
- 【受講料】 全講座無料。

募集要項

- 【締切日】 参加講座の5日前（月曜）までに申し込みください。郵送は当日消印有効。
- 【応募方法】 普通はがき（往復はがき不要）、FAX、ホームページ申し込みフォーム、来館で応募。
- 【記入事項】 住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、受講希望の講座番号（複数記載も可）を記入。
- 【定員】 応募された方は、全員受講が可能。（応募受付の返信はしません）
- 【その他】 講座当日、熱のある方は参加を控えてください。また、マスク着用は個人判断ですが、自身を守る対策として着用をお奨めします。
個人情報適切に管理し、市民大学以外には使用しません。

お問い合わせ・お申し込み
市民大学運営委員会事務局

〒621-0806 亀岡市余部町宝久保1番地の1（ガレリアかめおか内）
TEL 0771-29-2701（お問合せのみ） 受付時間 9～17時
FAX 0771-25-5881 HP <https://www.galleria.or.jp/>

開学35周年 記念イベント企画中!

今年度は、開学35周年を迎えます。
只今、記念イベントの企画中です。
皆様へのご案内は、別途、チラシ・
HPなどのご案内します。

フォーラム「保津川を語る ～再開に際して～」

皆様も御存知のように感染症も治まりかけた時、不幸な事故が発生しました。この状況から様々な安全対策を整えられて、保津川下りが7月 17 日に再開しました。この大きな一歩に際して、私たちも何かをしたい。そんな思いで、保津川に関わりたいと考える方々が一堂に会する場を開催します。

保津川と市民との関わり、その歴史と景観、環境、そして 100年後の姿などを、みんなで考えていきます。ぜひ、御参加ください。

日時：8月5日（土） 午後2時30分～4時30分

会場：亀岡サンガスタジアム 会議室 A（JR 亀岡駅下車、徒歩3分）

会費：300円（会場経費を除いて「保津川遊船企業組合」へ支援金として寄付）

申込：不要（会場は100名ほどになります）

お問合せメール ksuzuki@cc.kyoto-su.ac.jp（携帯：鈴木 090-1240-8213）

<プログラム>

1、あいさつ

黒川孝宏（元亀岡市文化資料館館長）

2、対談 「保津川を語る」

コーディネーター 黒川孝宏（元亀岡市文化資料館館長）

パネラー 鈴木康久（京都産業大学教授）

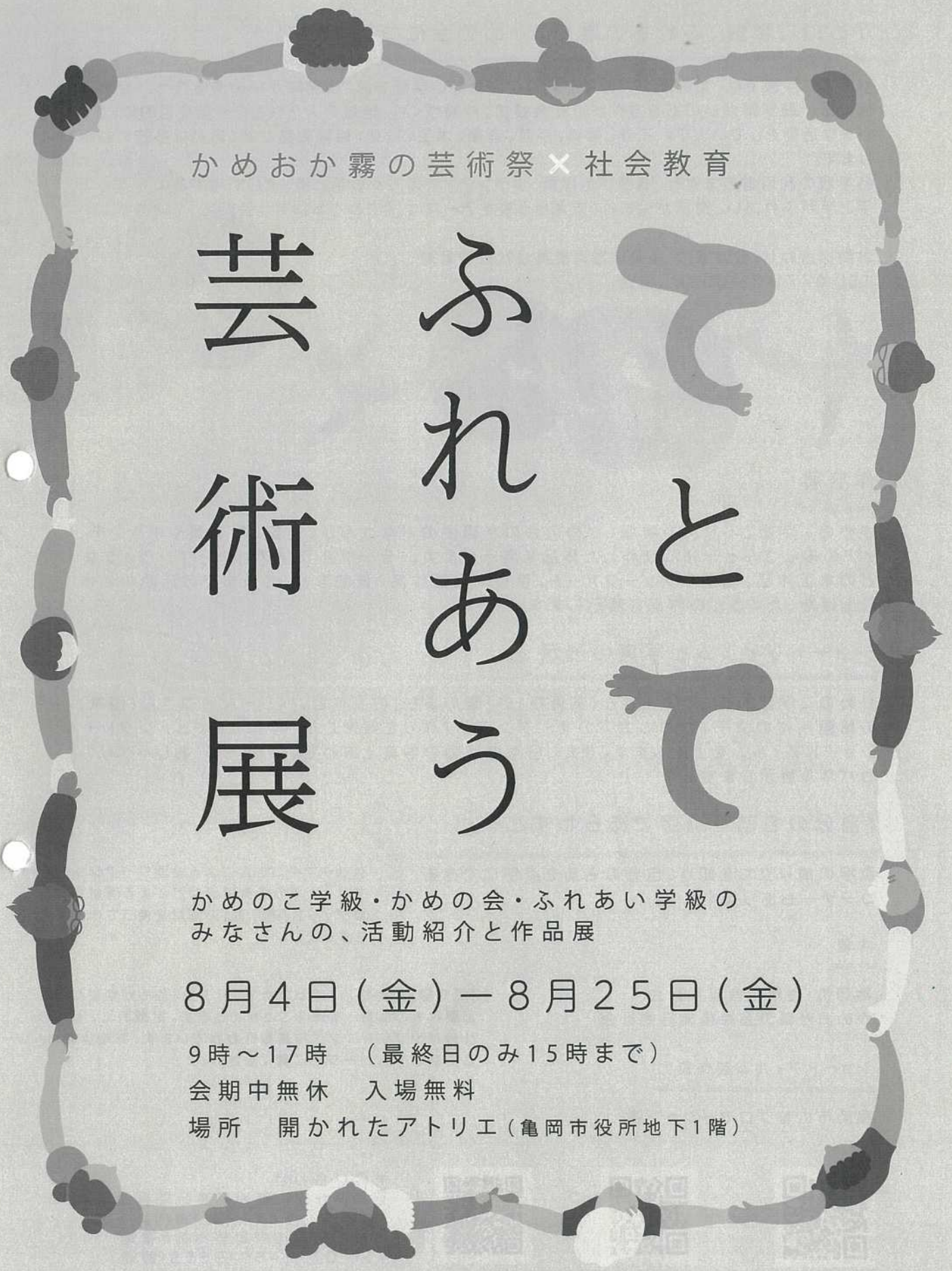
手塚恵子（京都先端科学大学教授）

原田禎夫（同志社大学准教授）

3、今後への想い（これから！100年先に向けて）

※ 会場参加者も交えて

主催：保津川を語る会



かめおか霧の芸術祭 × 社会教育

芸術展
ふれあう
ととて

かめのこ学級・かめの会・ふれあい学級の
みなさんの、活動紹介と作品展

8月4日(金)ー8月25日(金)

9時～17時 (最終日のみ15時まで)

会期中無休 入場無料

場所 開かれたアトリエ(亀岡市役所地下1階)

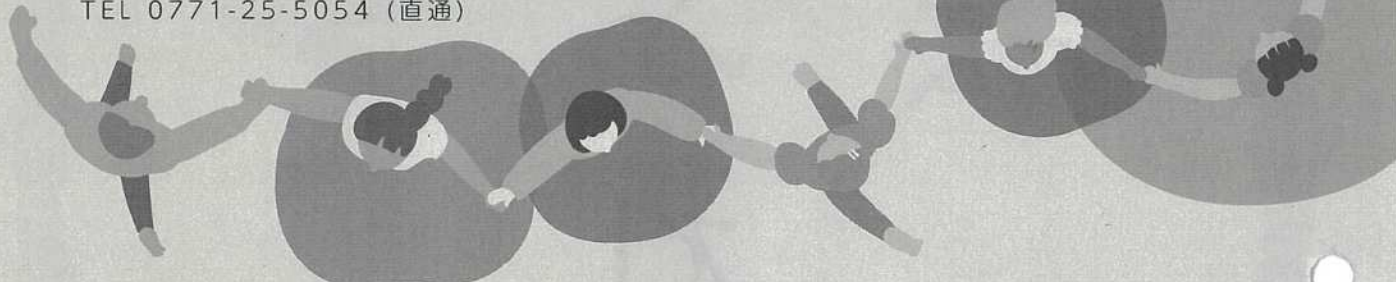
かめのご学級、ふれあい学級、かめの会について

かめのご学級では、知的障がいのある方々、ふれあい学級では、視覚障がいのある方々、かめの会では、聴覚障がいのある方々が、社会参加、仲間づくり、地域の人たちとの交流を目的に、さまざまな活動をしています。工作、俳句、手芸、音楽、木工、料理、絵画教室など、活動は多岐にわたります。

各学級の利用者の方々と、講師や指導員、ボランティアの方々の手と手、そして利用者の方同士の手と手がふれあい、交流が生まれ、支え合う姿をテーマに、「てとてふれあう芸術展」を開催します。

お問い合わせ・教室案内 亀岡市教育委員会社会教育課

TEL 0771-25-5054 (直通)



作品展

かめのご学級、ふれあい学級、かめの会の学級生のみなさんが、講師、指導員やボランティアのみなさんと一緒に制作した作品を展示します。テーブルランプやオープンラックなどの木工作品、絵画やチョークアート、手芸や陶芸作品、俳句など、これまでの活動中に作り上げた、たくさんの作品を展示します。

ショートフィルムと写真の展示

かめのご学級での、森太三さん(美術家)の「霧のまち」の制作と、ベリーマキコさん(画家)の絵画制作の様子、かめの会でのオープンラック作りを撮影した、写真とドキュメンタリーショートフィルムを上映します。また、日々の活動の写真とあわせ、活動中の“おしゃべり”もパネル展示します。

「自分の名前を点字であらわすと・・・」

点字の成り立ちを知り、自分の名前を点字にできるコーナーもあります!

主催

亀岡市・亀岡市教育委員会
かめおか霧の芸術祭実行委員会

ショートフィルム製作協力

亀岡市広報プロモーション課

ベリーマキコさんによる絵画ワークショップでは、みずのき美術館などによる画材循環プロジェクト「巡り堂」の画材を使って作品を描きました。

「巡り堂」の画材は、開かれたアトリエで、誰もが自由に使い必要なものは持って帰ることができます。定期的に、画材の仕分けやクリーニング作業も行われています。詳細は霧の芸術祭ホームページをご覧ください。



ホームページ



facebook



instagram

お問い合わせ
かめおか霧の芸術祭実行委員会 事務局
(亀岡市役所 文化国際課内)
京都府亀岡市安町野々神8番地
TEL 0771-55-9655(直通)
kirikameoka@gmail.com

ほっこり広場

未就園親子を対象に、毎年約 10 回の子育て支援事業を実施しています。昨年まではコロナ禍により、人数や対象を亀岡市民のみとする制約がありましたが、今年度からは大きな制限はなく、保育所での様々な活動に参加していただいています。お子さんと一緒に楽しいひとときを過ごしなが、子育て相談をしたり、ほかの保護者とのつながりを深めたりと、子育ての輪が広がることを目的としています。最近では保育所の見学希望が増加傾向にあり、そこから入所につながるケースが増えており、家庭のみならず、「地域・社会全体での子育て」にニーズが高まっています。

キッズダンス



おもちゃで遊ぼう

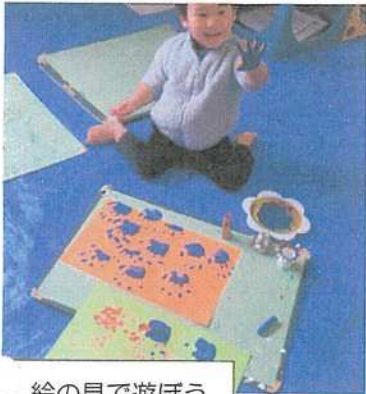
水あそびをしよう



お話の会



絵の具で遊ぼう



藍染め体験



夢のひこうせん ブラックシアター



SLに乗ろう!

